

鹿県身障

かんぎ
咸宜

発行所

社会福祉法人
鹿 児 島 県
身体障害者福祉協会鹿児島市小野一丁目1-1
ハートピアかごしま3階
電話 099-228-6271発行人 藤 田 満
かんぎ 第168号

障害者社会参加推進センター

令和8年度県への要望書提出

鹿児島県障害者社会参加推進センターでは、障害の有無にかかわらず誰もが家庭や地域で明るく暮らせる社会の実現に向け、障害者の地域における自立と社会参加の推進に取り組んでいます。

このたび、身体障害者部会における行政への期待を下記のとおり取りまとめ、9月1日に県へ要望書を提出いたしました。要望書の内容を抜粋し、掲載します。

【要望の概要】

1 情報取得等（情報アクセシビリティ）に係る施策の推進

(1) 視覚障害の程度等に応じた情報の提供

障害者手帳の交付時等に当事者の情報取得の方法等を調査し、視覚障害者一人一人に自治体からの情報が確実に伝わるよう対応をお願いしたい。

(2) ウェブアクセシビリティの確保

ウェブアクセシビリティの確保が促進されるよう、民間事業者がホームページを作成する際の経済的支援の検討等も含め、

対応をお願いしたい。

(3) 社会生活における情報アクセシビリティへの配慮

視覚障害者にとってはネット予約やセルフレジ、飲食店のタッチパネル等日常生活の場面で機器操作の困難さや不便さが増している。

企業・飲食店等が情報アクセシビリティを整備するに当たっての経済的な支援の検討等も含め、情報アクセシビリティが推進されるようお願いしたい。

(4) 障害の種類等に応じた

「ICTサポートセンター」及び「ピア相談員」の設置

2 「日常生活用具給付事業」の対象及び基準額の見直し

障害者の自立や社会参加に繋がるよう、市町村に対し、給付対象用具や給付基準額の見直しを行った自治体の情報（先進事例）の提供など、事業の運用に係る助言等をお願いしたい。

3 無料公衆無線LAN

(W i f i) 環境の整備促進
4 パーキングパーミット制度における車椅子常時利用者への配慮

(1) 利用証交付基準（交付を受ける者）の不拡大

(2) 車椅子利用者専用区画の設置
5 災害避難所におけるオストメイトルーム等の整備

6 スポーツ・コンベンションセンターに係る障害当事者団体との意見交換の実施

障害者も使いやすいユニバーサルデザインに優れた施設を目指すためには、今後設計を進めていく上で、設計者と障害当事者の意見交換は肝要である。

屋内競技が専門のパラスポーツ団体や鹿児島県障害者社会参加推進協議会所属団体等と意見交換の機会を設けるなど、障害当事者の意見を反映させていた

第71回日本身体障害者福祉大会

せんだい大会開催

6月17・18日に仙台サンプラザにおいて開催されました。

17日は意見交換会が開催され、およそ200名が参加しました。「都道府県・市町村組織などの活性化」について2名の事例発表と指定発言で3名の発表がありました。山形県川西町の事例では、身体障害者手帳を取得した

方と5年経過した方に、身障協会と身障相談員への個人情報提供を依頼した文書を郵送する活動を紹介されました。

今後の福祉の動向として、重層的支援体制の整備が進められていくということで、他の障害者団体や地域団体と連携して、障害者や高齢者、児童といった枠組みにこだわらずに活動を進めていく必要があるとの意見もありました。

18日は福祉大会が開催されました。第一部の式典では表彰と大会決議の採択が行われ、本県から武元光廣氏が日本身体障害者団体連合会会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。

第二部では、「地域共生社会と防災を考える」東日本大震災での経験と教訓」と題して、東北大学副学長で津波工学が専門の今村文彦教授による講演がありました。

講師が何度も言われて印象に残ったのは、「それまで行ってきた訓練以上のことはできない」という言葉。災害が起きたときだけ「助け合おう」としても機能しないこと、平時からのコミュニケーションの共有が必要であるという話を聞くことができました。次回は、令和9年6月2日、3日に愛媛県で開催予定です。

かんぎの製作費の一部に鹿児島県共同募金会の配分金を充当させていただいています。



左：県保健福祉部 伊地知芳浩部長
右：県身体障害者福祉協会 藤田満 会長

令和8年度 資金収支予算（法人全体）

（単位：円）

勘 定 科 目		7年度予算額	8年度予算額	増 減
事業活動による収支	収入			
	会費収入	720,000	720,000	0
	経常経費寄付金収入	50,000	50,000	0
	経常経費補助金収入	28,127,000	26,608,000	-1,519,000
	受託金収入	170,777,000	202,255,000	31,478,000
	事業収入	16,146,000	16,253,000	107,000
	受取利息配当金収入	25,000	25,000	0
	事業活動収入計（1）	215,845,000	245,911,000	30,066,000
	支出			
	人件費支出	143,677,000	164,435,000	20,758,000
施設整備等による収支	事業費支出	64,527,000	72,302,000	7,775,000
	事務費支出	1,760,000	1,730,000	-30,000
	助成金支出	3,748,000	3,748,000	0
	負担金支出	30,000	30,000	0
	事業活動支出計（2）	213,742,000	242,245,000	28,503,000
	事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	2,103,000	3,666,000	1,563,000
	収入			
	施設整備等収入計（4）	0	0	0
	支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	3,739,000	3,739,000	0
その他の活動による収支	施設整備等支出計（5）	3,739,000	3,739,000	0
	施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）	-3,739,000	-3,739,000	0
	収入			
	設備整備等積立資産償還収入	4,000,000	0	-4,000,000
	その他の活動収入計（7）	4,000,000	0	-4,000,000
	支出			
	積立資産支出	2,072,000	2,996,000	924,000
	その他の活動支出計（8）	2,072,000	2,996,000	891,000
	その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）	1,928,000	-2,996,000	-4,891,000
	予備費支出（10）	100,000	100,000	0
当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）		192,000	-3,169,000	-3,328,000
前期末支払資金残高（12）		26,598,109	25,576,000	-1,022,109
当期末支払資金残高（11）+（12）		26,790,109	22,407,000	-4,350,109

令和7年度 収支決算書（法人全体）

（単位：円）

勘 定 科 目		予算（A）	決算（B）	差異（A）-（B）
事業活動による収支	収入			
	会費収入	720,000	700,000	20,000
	経常経費寄付金収入	50,000	102,462	-52,462
	経常経費補助金収入	28,127,000	28,127,000	0
	受託金収入	171,422,000	171,420,654	1,346
	事業収入	16,146,000	19,379,438	-3,233,438
	受取利息配当金収入	25,000	230,528	-205,528
	その他の収入	0	28,000	-28,000
	事業活動収入計（1）	216,490,000	219,988,082	-3,498,082
	支出			
施設整備等による収支	人件費支出	144,005,000	144,362,096	-357,096
	事業費支出	62,833,000	63,436,205	-603,205
	事務費支出	1,774,000	1,431,126	342,874
	助成金支出	3,748,000	3,697,550	50,450
	負担金支出	30,000	29,000	1,000
	事業活動支出計（2）	212,390,000	212,955,977	-565,977
	事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	4,100,000	7,032,105	-2,932,105
	収入			
	施設整備等収入計（4）	0	0	0
	支出			
その他の活動による収支	固定資産取得支出	390,000	342,100	47,900
	ファイナンス・リース債務の返済支出	3,739,000	3,738,240	760
	施設整備等支出計（5）	4,129,000	4,080,340	48,660
	施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）	-4,129,000	-4,080,340	-48,660
	収入			
	設備整備等積立資産償還収入	4,000,000	4,000,000	0
	その他の活動収入計（7）	4,000,000	4,000,000	0
	支出			
	積立資産支出	1,894,000	1,866,180	27,820
	その他の活動支出計（8）	1,894,000	1,866,180	27,820
	その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）	2,106,000	2,133,820	-27,820
	予備費支出（10）	100,000	—	100,000
当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）		1,977,000	5,085,585	-3,108,585
前期末支払資金残高（12）		26,497,713	32,777,035	-6,279,322
当期末支払資金残高（11）+（12）		28,474,713	37,862,620	-9,387,907

第20回県障害者スポーツ大会

個人競技40選手が青森大会へ
団体は過去最高6チーム出場

5月10日と17日、全国大会予選を兼ねた県障害者スポーツ大会が開催されました。開会式は、メイン会場である白波スタジアムにて、晴天に恵まれ挙行。山口こころ選手（奄美市）の力強い選手宣誓を契機に、各会場では熱戦の火ぶたが切られました。

全国大会記録をも上回る好記録が飛び出すなど、選手は普段の練習の成果を存分に発揮します。各会場、盛り上げを見せる中、大会は閉会。この結果をもとに大会企画委員会で選手を考し、10月に青森県で開かれる第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」に「青の煌めきあおもり障スポ」に参加する本県代表の個人競技選手40名が決まりました。

一方、団体競技は本県代表の11チームが、4月から6月にあった九州ブロック予選に挑みました。結果、身体（聴覚）障害バレーボール男子、同女子、知的障害バレーボール女子、精神障害バレーボール、サッカー、フットソフトボールが見事優勝。過去最高となる6チームが九州地区代表として青森大会に駒を進めました。

第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」鹿児島県選手団 選手一覧

競技	氏 名	障害区分	競技	氏 名	障害区分	競技	氏 名	障害区分
陸上競技	黒 木 寛 嵩	肢 体	身体（聴覚）バレーボール男子	田 底 佳 樹	聴 覚	サッカ	原 田 康 汰	知 的
	紺 屋 慶一朗	肢 体		永 森 正太郎	聴 覚		小 原 大 空	知 的
	半 田 壘	肢 体		北之園 雄 大	聴 覚		大 野 航	知 的
	元 栄 孝 典	肢 体		小 園 虎 雅	聴 覚		宮 崎 瞬 希	知 的
	北 園 悠 真	聴 覚		益 満 陽 祐	聴 覚		小 才 天 太	知 的
	武 美奈子	肢 体		徳 田 瞬	聴 覚		林 晃 暉	知 的
	三 雲 明 美	視 覚		住 喜 敦	聴 覚		福 原 碧 人	知 的
	岡 村 千 穂	聴 覚		小 園 頼 樹	聴 覚		茨 木 悠 晴	知 的
	西 智 史	知 的		宮 野 勇 樹	聴 覚		海老原 蓮	知 的
	久木留 清 牙	知 的		新 倉 政 亮	聴 覚	フットソフトボ	下 鶴 掛 夢	知 的
	彌 榮 勇 希	知 的		尾 塚 愛 実	聴 覚		中 山 迦 斗	知 的
	鶴 田 舞 樹	知 的	聴覚バレーボール女子	上 村 凜乃佳	聴 覚		田 川 翔	知 的
	山 本 一 翔	知 的		岩 田 桃 佳	聴 覚		福 田 暁太郎	知 的
	池 田 悠 華	知 的		茶屋道 麻 琳	聴 覚		内 野 菜南斗	知 的
	大 東 美 香	知 的		平 田 恵	聴 覚		富 永 一 志	知 的
	嶋 原 瑠 華	知 的		坂 元 李 愛	聴 覚		小 野 倅 輝	知 的
水泳	浜 田 知 毅	視 覚		白 山 柊 華	聴 覚		橋 元 勇 基	知 的
	林 美 希	肢 体		山 口 李 佳	聴 覚		山 内 廉 大	知 的
	山 下 雄 翔	知 的	知的バレーボール女子	敷 根 美 保	知 的		中 濱 尚 海	知 的
	上之原 正 翔	知 的		村 岡 智 恵	知 的		金 子 幸 男	知 的
アーチェリー	米 永 諒太郎	知 的		下 原 涼 香	知 的		亀 田 大 樹	知 的
	石田尾 仁	肢 体		高 妻 梨 帆	知 的		池 田 篤 紀	知 的
卓球	岡 留 秋 信	肢 体		森 千 紗	知 的		元 田 浩 志	知 的
	藤 井 博	肢 体		幸 由 乃	知 的		重 原 直 人	知 的
	中 宮 恵 子	視 覚		松 下 千 尋	知 的		福 留 颯 太	知 的
	小 原 青 宙	知 的		平 島 瑠 華	知 的		飯 屋 慎 吾	知 的
	前 田 みゆき	知 的		山 下 まゆみ	知 的		肝 付 亘次朗	知 的
	川 江 將 文	精 神	精 神バレーボール	中 間 由 香	知 的		保 三 四 郎	知 的
フライングディスク	横 山 ひとみ	精 神		西 裕	精 神		橋 元 美 紀	知 的
	内 園 榮	聴 覚		恒 吉 竜 弥	精 神		大 田 直 人	知 的
	持 留 慎 吾	肢 体		増 田 貴 之	精 神		中 野 勇 輝	知 的
	種子田 成 美	聴 覚		堀 辰 也	精 神	ボウリング		
	谷 口 有 希	知 的		益 満 沙 蘭	精 神			
	中 崎 一 博	知 的		西 園 紫	精 神			
ボッチャ	安 藤 健 琉	知 的		宮 崎 達 人	精 神			
	馬 渡 伸 明	肢 体		赤 島 孝	精 神			
ボウリング	牧 元 里 美	肢 体		畠 中 貴 大	精 神			
	山 本 宗 一 郎	知 的		林 田 清 文	精 神			
	久 留 俊 孝	知 的		森 崇 弘	精 神			
	玉 利 望	知 的		桑 名 由 汰	精 神			

R8.8.31 現在



令和8年度 県障害者保健福祉大会のお知らせ

次の日程で開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。

参加を希望される方は、お住まいの市町村の福祉課までお申し込みください。

期日 令和8年11月12日(木)
場所 カクイックス

交流センター

第55回九州身体障害者福祉大会・第33回九州ブロック身体障害者相談員研修会(長崎大会)のお知らせ

次の日程で開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。

全国障害者スポーツ大会九州ブロック予選(聴覚障害バレーボール)

本県男女がアベック優勝!

5月9日、鹿児島市の南栄リース桜島アリーナにて、標記大会があり、九州内の男女12チームが参加しました。

地元開催で大応援団に後押しされた本県チームは発奮。見事、男女アベック優勝を達成しました。ブロック予選突破は、男子が昨年に続いて2回目で女子は初。10月、青森県で開催される全国大会での活躍が期待されます。



2年連続2回目の優勝を果たした男子チーム



初のブロック制覇を成し遂げた女子チーム

令和8年度行事予定

期日 令和8年11月12日(木) 13日(金)

場所 佐世保市コミュニティセンターホール

申込先 県身体障害者福祉協会 099-228-6271

・第19回九州身体障害者

グラウンド・ゴルフ大会

10月15日(木) 16日(金)

北九州市

・第25回全国障害者スポーツ大会

10月23日(金) 26日(月)

青森県

・県障害者保健福祉大会

11月12日(木)

第20回鹿児島県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会

第20回鹿児島県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会が6月4日に鹿児島ふれあいスポーツランド屋内運動場にて開催されました。

10月に北九州市である九州大会の予選を兼ねた大会には、県内から19チーム87名が参加。梅雨に入り激しい雨が降るなか、屋内運動場で快適にプレーすることができました。



笑顔で優勝杯を受取る知名町チーム

カクイックス交流センター
・第55回九州身体障害者福祉大会
・第33回九州ブロック身体障害者相談員研修会
11月12日(木) 13日(金)
長崎県佐世保市

・「あつたか交流フェスタ」
12月6日(日)
ハートピアかごしま

・県身体障害者相談員研修会
12月9日(水)

いちき串木野市

ユニバーサルシネマ会開催

3月17日、鹿児島ミッテ10にて第3回ユニバーサルシネマ会を開催しました。この会は、障害のある方々が安心して映画を楽しむよう、映画館の1スクリーンを貸し切り、明るさや音量などに配慮して上映する取り組みです。鹿児島市内の特別支援学校に通う小・中学生と家族を対象に募集したところ、150名を超える応募があり、多くの方にご来場いただきました。

上映作品は、「映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城」。字幕付きで上映し、シアター内を完全に消灯せず、音量も控えめに調整しました。

参加者からは「映画館に行くことが難しく、いつも我慢しているのに、観に来られてよかった」「本人だけでなく、家族で楽しめた」といった嬉しい感想が多数寄せられました。

平日夕方の慌ただしい時間帯での開催でしたが、多くの児童やご家族の笑顔あふれる上映会となりました。

唯一の離島チームである知名町は、5名全員が11位以内に入る好成績を収め見事優勝。2位は東市来町、串良Aチームが3位と続きました。

個人の部では1位・2位が同スコアで並ぶ大接戦。プレーの内容により1位は福忠志さん(知名町)、2位は豊重光和さん(串良A)、3位は田淵タエ子さん(東市来町)が入賞されました。九州大会は、以下の日程で行われます。

「第19回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会(北九州大会)」令和8年10月16日福岡県北九州市穴生ドーム。出場される皆さん、頑張ってください。